

All-in-One 3D CAD Data Translator

spGate 2023.1

バージョンアップニュース



入出力

対応バージョン拡張	3
[CATIA V5 インポート] 3D注記の取り込み	4
[共通エクスポート] ワールド/ローカル座標を選択して出力	4
[Parasolid インポート] 構成要素名 → グループ名	5
[Parasolid エクスポート] グループ名 → 構成要素名	5
[CAM-TOOL エクスポート] レイヤー名をコメントとして出力	6
[CAM-TOOL エクスポート] レイヤー番号を1~1024まで拡張	6

新機能・機能拡張

[表示] 3D注記の表示/非表示	7
[修正] レイヤー毎自動ヒーリング	7
[アプリケーション] 干渉・接触箇所にも曲線作成	8
[アプリケーション] 2D展開輪郭にも曲線作成	8
[解析] 線長計算: 矩形選択	9
[作成] 点作成	9
[アセンブリモード] コンポーネント削除	10

仕様変更 他

[計測] 寸法属性: 文字サイズ設定方法変更	10
[計測] 寸法属性: 寸法作成後の文字サイズ変更	11
[フェースカラーペイン] 順番入れ替え	11
[ファイル] spGateの終了: 警告ダイアログ	12

入出力

対応バージョン拡張

拡張された部分は赤字で記載しています。

System/Format	インポート	エクスポート
CATIA	V5-6R2022(R32)	V5-6R2022(R32)
NX	2007	-
Creo	8	-
SOLIDWORKS *	2022	-
Alias	13.0 ~ 2016	13.0 ~ 2016
Rhinoceros	2.0 ~ 6.0	3.0 ~ 6.0
Parasolid	34.0	13.0
ACIS	2022 1.0	2022 1.0
IGES	~ V5.3	V5.3
STEP	AP203, AP214	AP203, AP214
STL	○	○
OBJ	○	○
JT *	8.1, 9.0, 9.1, 9.5	8.1
CAM-TOOL	-	V13.1
Maya	-	V8.0
CFIO	○	○
spGauge	-	2017.1
spScan	2020.1 ~ 2022.1	2013.1

- *はオプションです。
- 最新の入出力仕様はspGate WEBサイトをご覧ください。
https://www.armonicos.co.jp/spgate_blog/io/

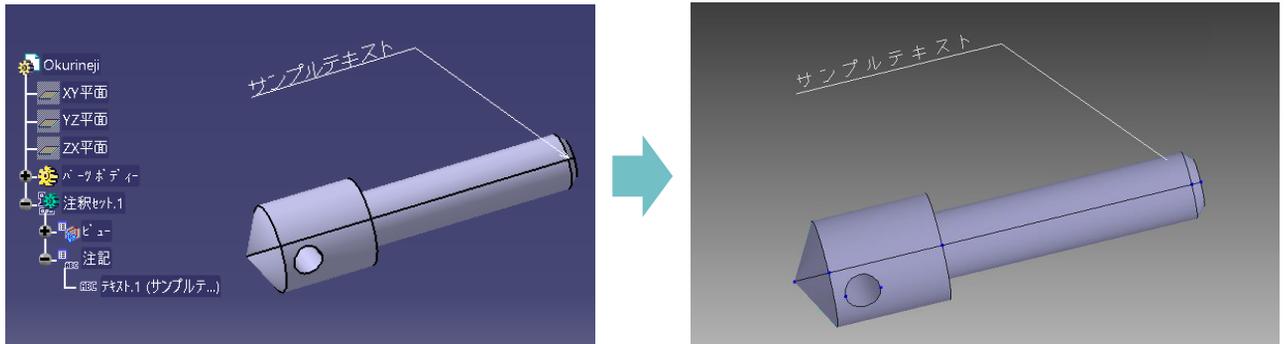
入出力

[CATIA V5 インポート] 3D注記の取り込み

CATIAの3D注記を取り込めるようになりました。

インポートオプションの用意はございません。強制的にインポートされます。

(CATProduct未対応)



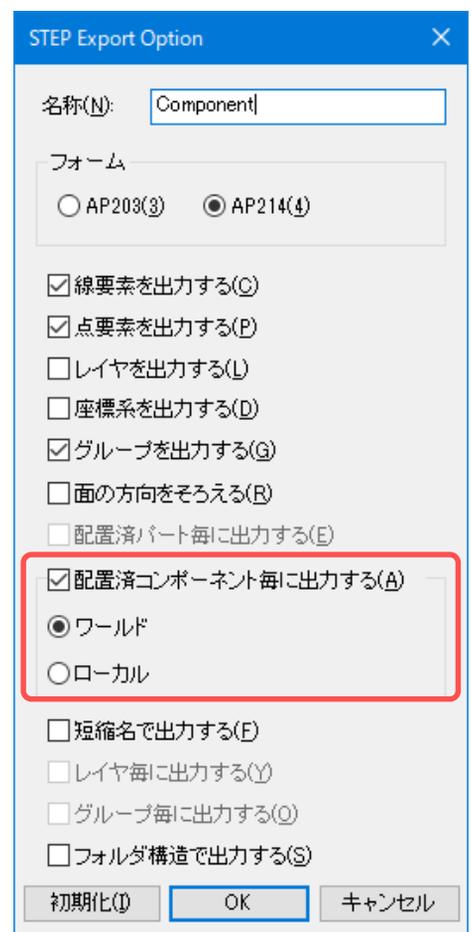
入出力

[共通エクスポート] ワールド/ローカル座標を選択して出力

「配置済コンポーネント毎出力」において、座標系を選択して出力できるようになりました。

- ・ワールド：グローバル座標系で出力
- ・ローカル：各パーツの座標系で出力

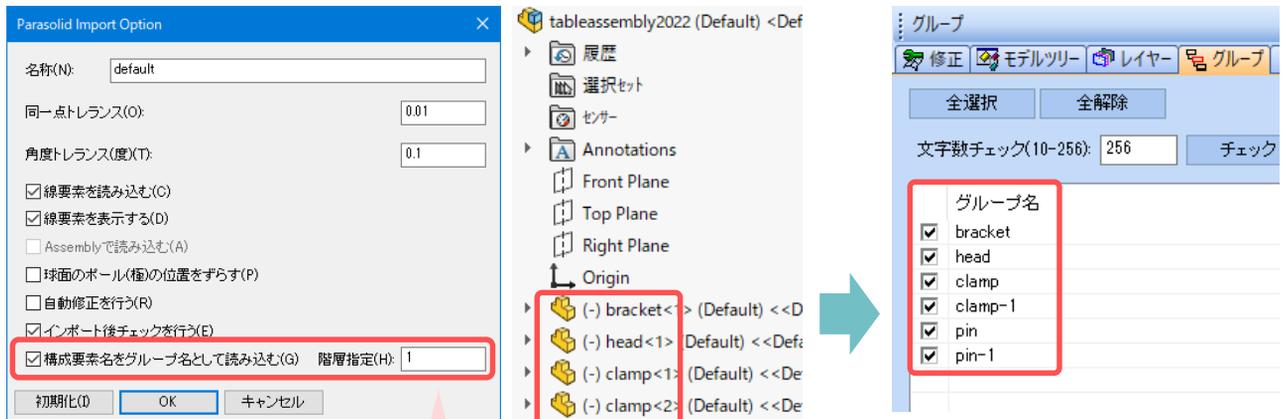
モデルをアセンブリとしてインポートしている場合に有効な機能です。



入出力

[Parasolid インポート] 構成要素名 → グループ名

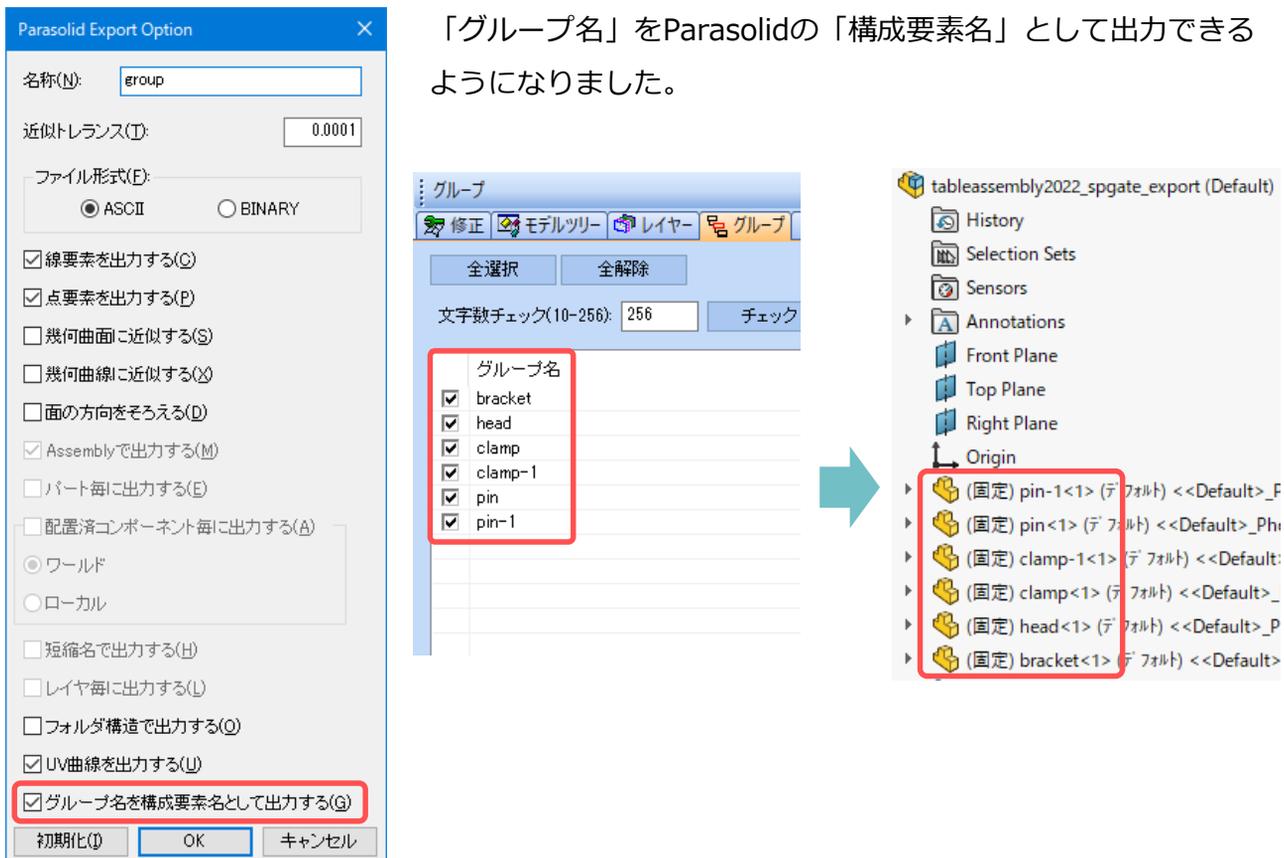
Parasolidの「構成要素名」を「グループ名」として取り込めるようになりました。



何階層目までをグループ名として取り込むか指定することができます。

入出力

[Parasolid エクスポート] グループ名 → 構成要素名

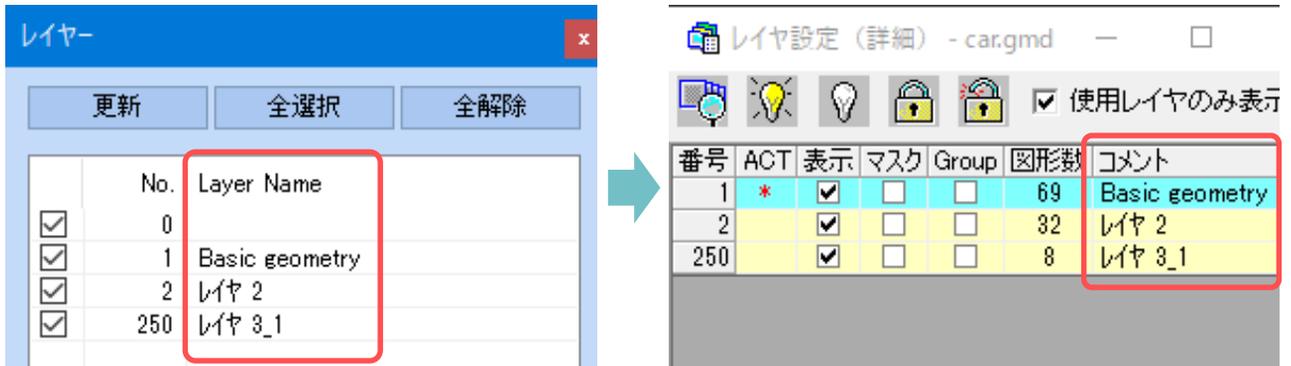


「グループ名」をParasolidの「構成要素名」として出力できるようになりました。

入出力

[CAM-TOOL エクスポート] レイヤー名をコメントとして出力

「レイヤー名」をCAM-TOOLの「レイヤ設定」のコメント欄に取り込めるようになりました。



入出力

[CAM-TOOL エクスポート] レイヤー番号を1~1024まで拡張

CAM-TOOLエクスポートにおいて、レイヤーNo.1~1024 まで拡張しました。

レイヤーNo.0, 1025 以降については、

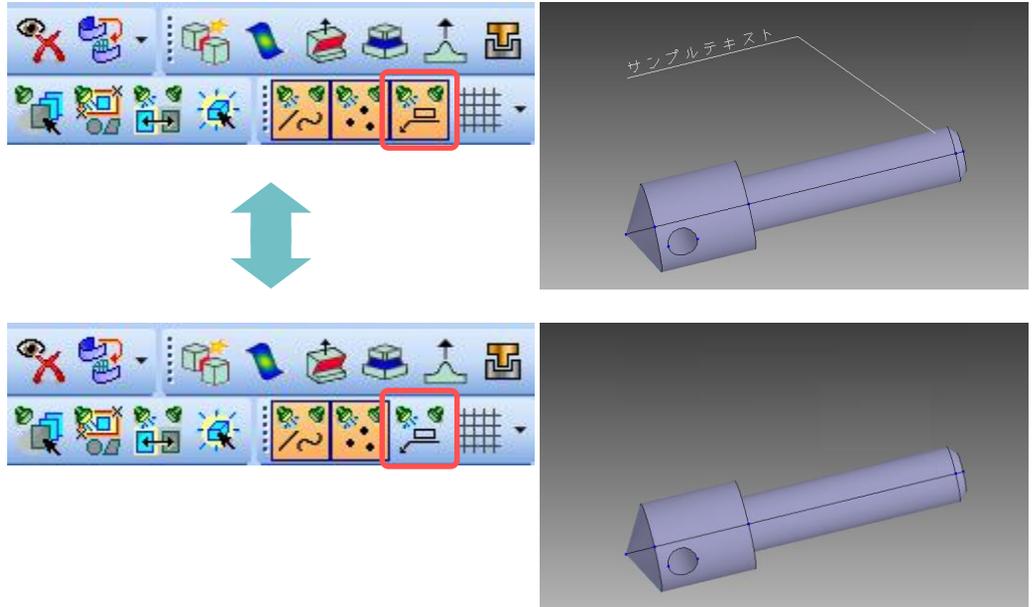
- spGate上で 0番レイヤー: 1番レイヤーにマージ
- spGate上で 1025番以降のレイヤー: 1024番レイヤーにマージ

新機能・機能拡張

[表示] 3D注記の表示/非表示

3D注記の表示/非表示を制御します。

メニュー：[表示]-[表示抑制]-[注記表示/非表示]

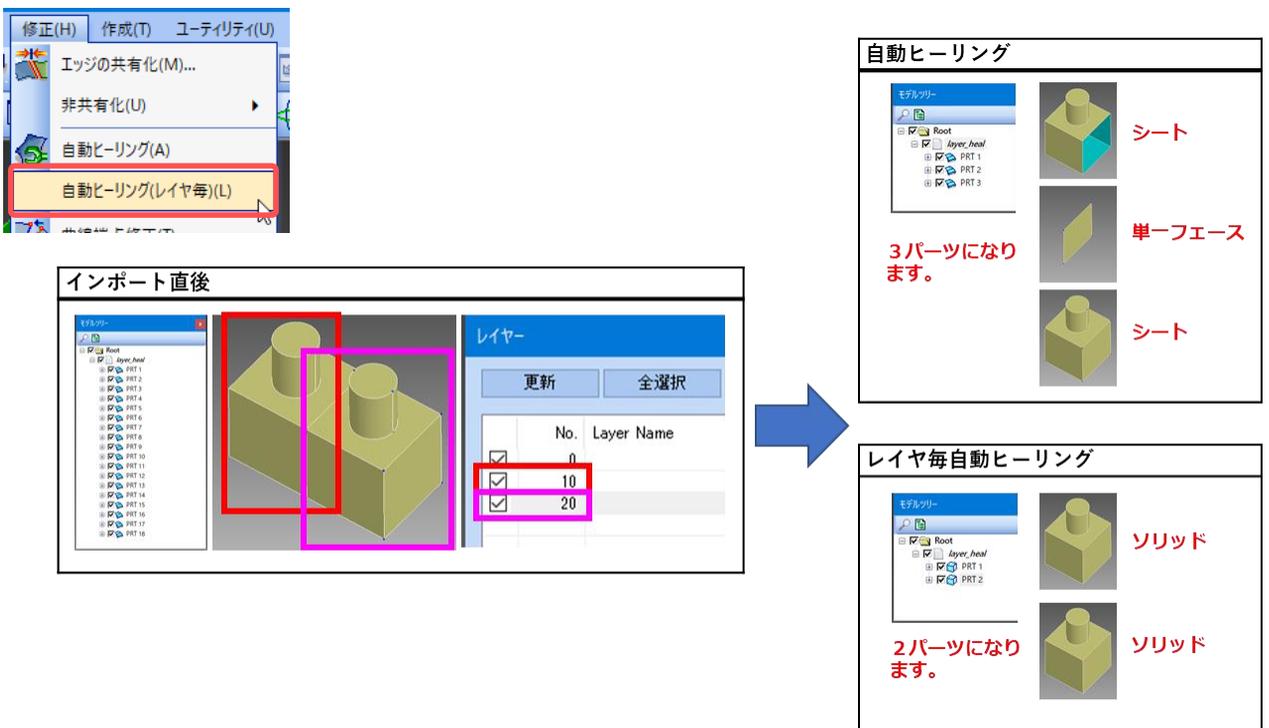


新機能・機能拡張

[修正] レイヤー毎自動ヒーリング

レイヤー単位で自動ヒーリングを実行できるようになりました。

メニュー：[修正]-[自動ヒーリング(レイヤ毎)]



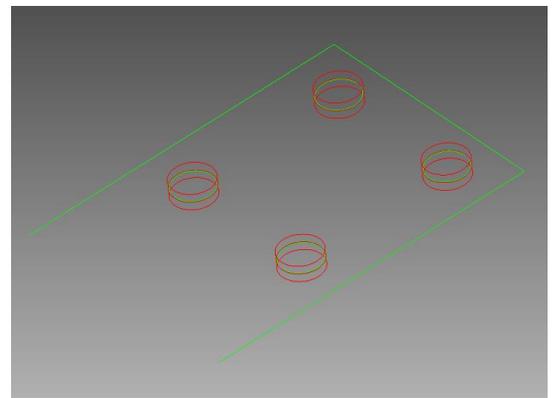
新機能・機能拡張

[アプリケーション] 干渉・接触箇所にも曲線作成

「干渉箇所（赤色）」 「接触箇所（緑色）」 に曲線を作成できるようになりました。



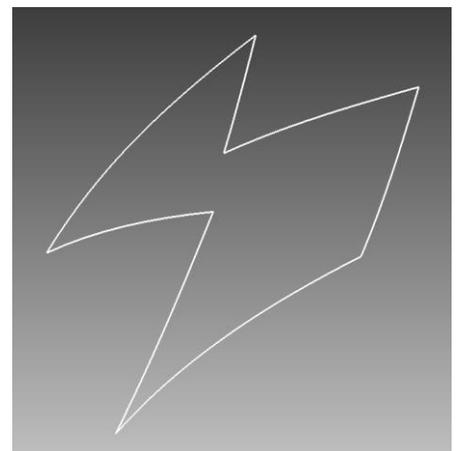
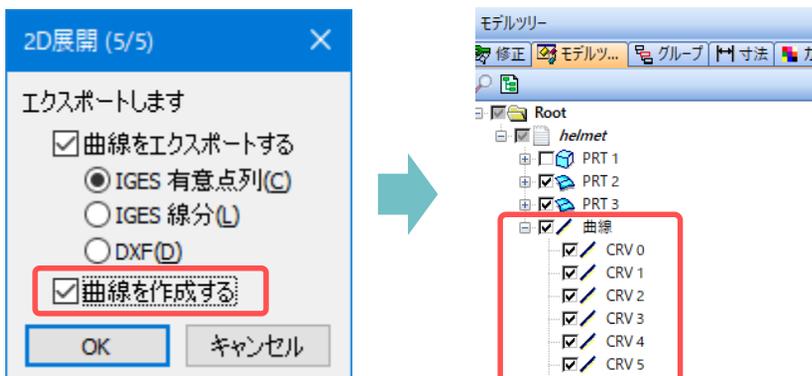
作成した曲線をエクスポートすることで、干渉・接触した箇所をCAD上で確認することができます。



新機能・機能拡張

[アプリケーション] 2D展開輪郭にも曲線作成

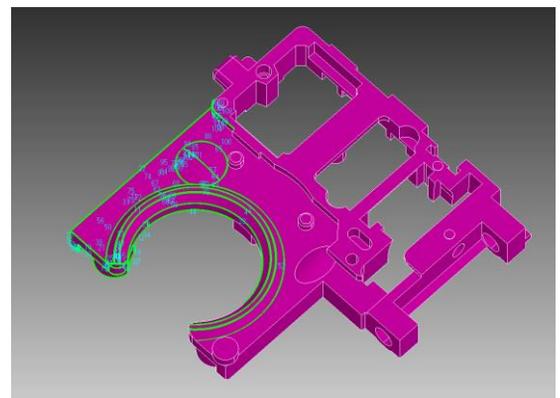
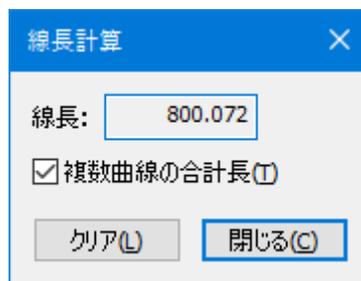
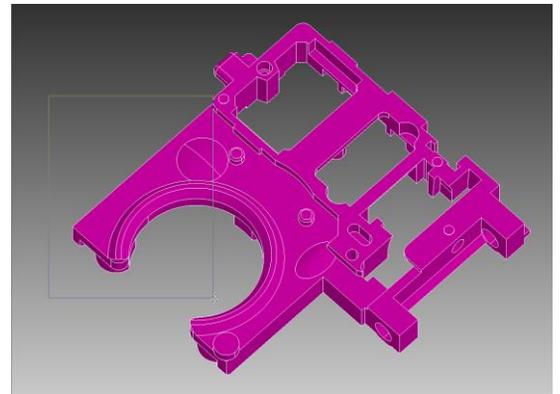
spGate上で2D展開後の曲線を確認できるようになりました。



新機能・機能拡張

[解析] 線長計算: 矩形選択

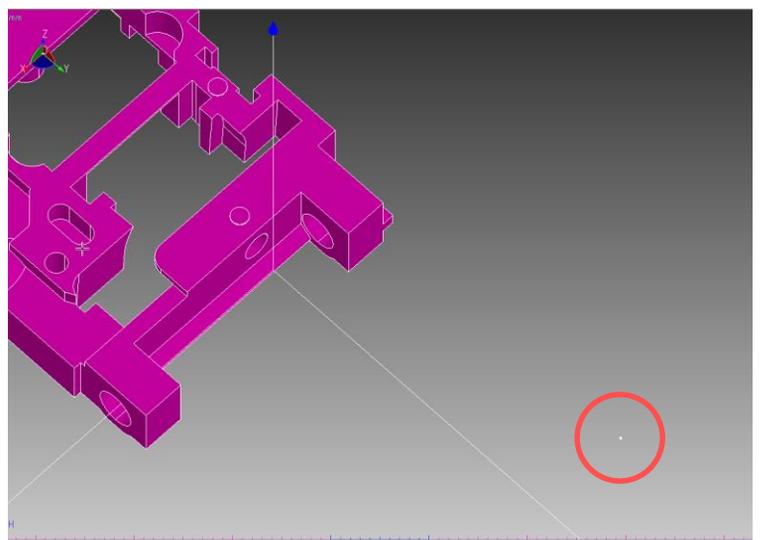
「複数曲線の合計長」がONになっている場合、計測したい曲線を矩形選択できるようになりました。



新機能・機能拡張

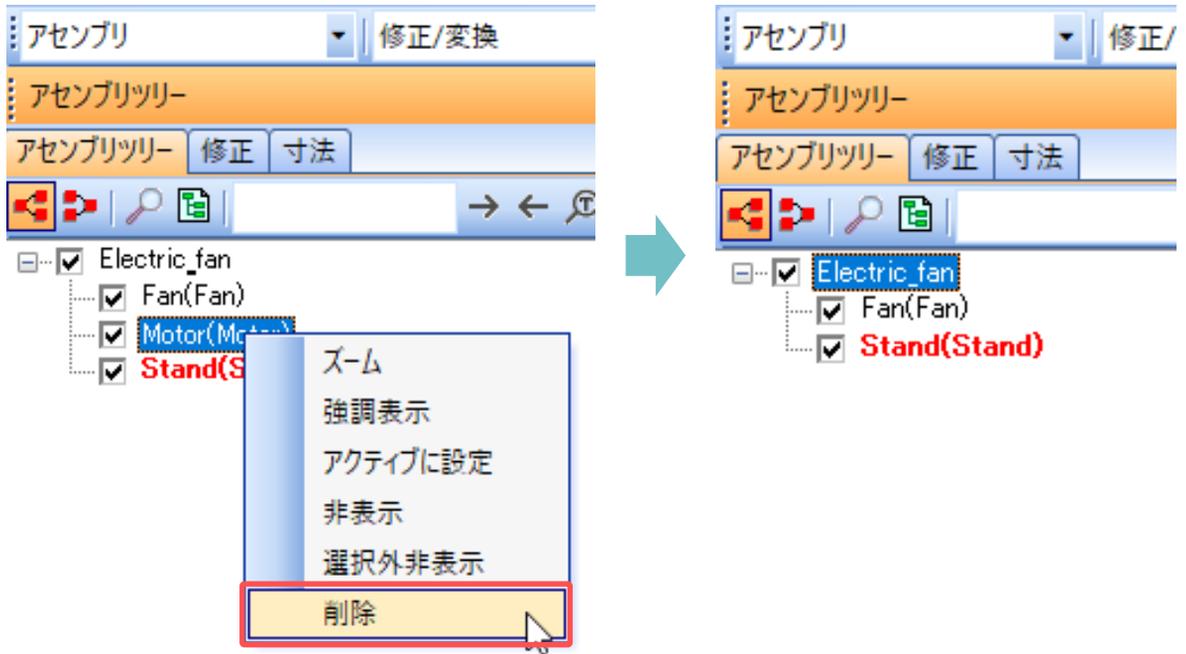
[作成] 点作成

「点作成」機能が追加されました。
メニュー: [作成]-[点作成]



[アセンブリモード] コンポーネント削除

アセンブリのコンポーネントを削除できるようになりました。



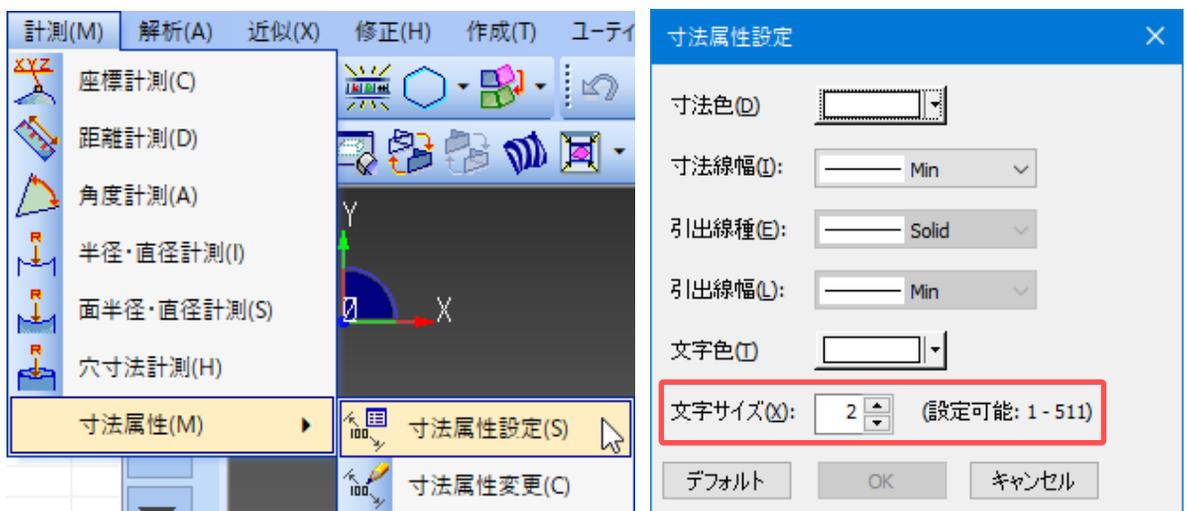
仕様変更 他

[計測] 寸法属性: 文字サイズ設定方法変更

「計測」メニューで作成される寸法の文字サイズを「1~511」まで設定できるようになりました。

メニュー：[計測]-[寸法属性]-[寸法属性設定]

※「表示」メニューから「計測」メニューにコマンドが移設されました。

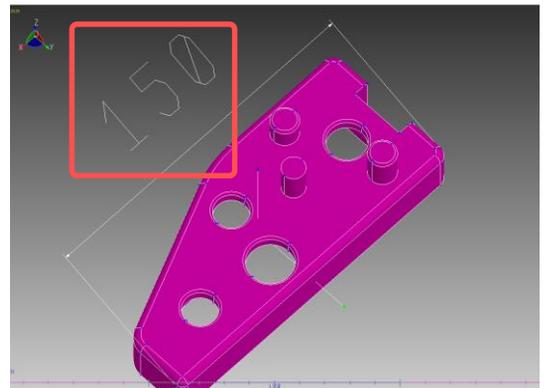
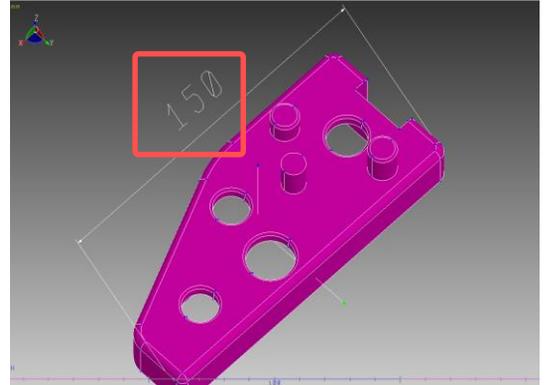
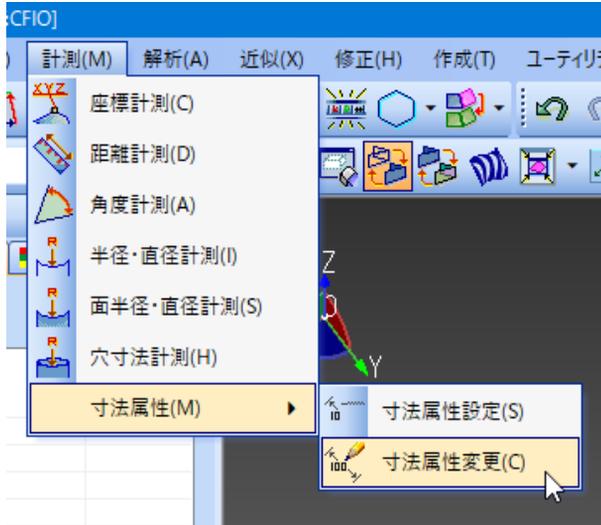


仕様変更 他

[計測] 寸法属性: 寸法作成後の文字サイズ変更

寸法作成後の文字サイズ変更が可能になりました。

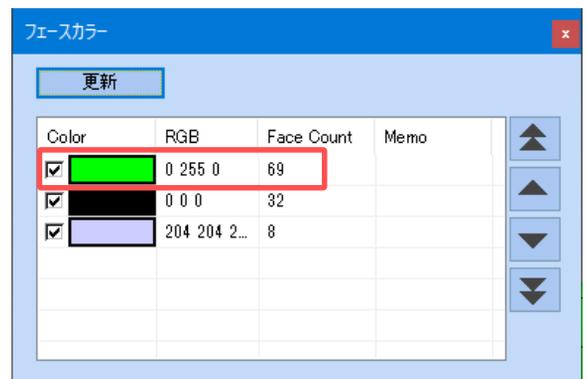
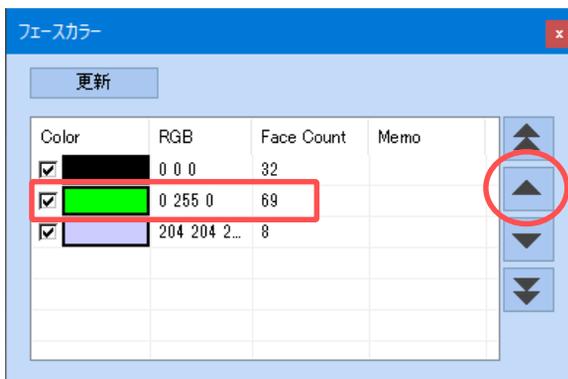
メニュー: [計測]-[寸法属性] -[寸法属性変更]



仕様変更 他

[フェースカラーペイン] 順番入れ替え

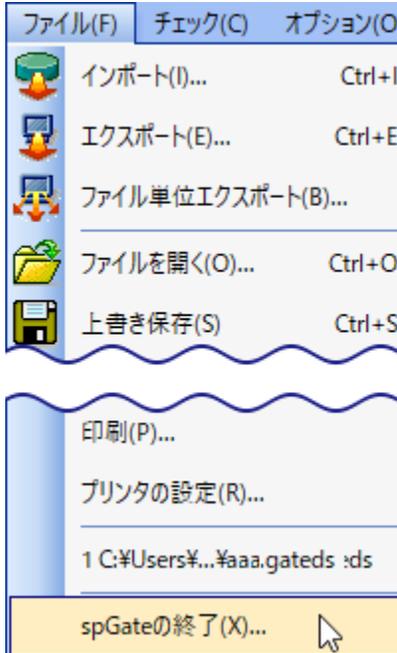
色の順番を入れ替えることができるようになりました。



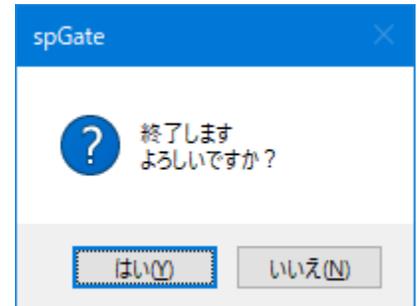
仕様変更 他

[ファイル] spGateの終了: 警告ダイアログ

spGateの終了時、モデルが保存されている場合には警告ダイアログが表示されなくなりました。



gateds
未保存



gateds
保存済



ダイアログは表示されない

お問い合わせ

- TEL : 053-459-1005
- e-mail : spgate@armonicos.co.jp
- URL : <https://www.armonicos.co.jp/products/spgate/>

開発元



株式会社アルモニコス

〒430-7721 静岡県浜松市中区板屋町111-2 浜松アクトタワー21F

TEL:053-459-1000 <https://www.armonicos.co.jp>